

# 2歳児クラス 6月 第3回 「ちいさな くも」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「ふわふわ、ふーわ、ふーわ」と少し子ども達の視線の高い位置で雲を提示。講師に渡す。</li> <li>講：「あれ？お空の雲が降りて来たよ」と受け取り「何だか形が変わってきたよ！」と言いながら「おにぎり」や「ちようちょ」など子どものことばを引き出しながら形を変え「面白いね！小さな雲は今度はどんな形に変身するのかな」と「雲」に興味を持たせながらお話を始める。</li> </ul>	<p>教材</p> <p>★絵本 ★iPad(シアターセット) B4コピー用紙 ※予めくしゃくしゃにして広げて雲形に形を整えて準備する</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子ども達が絵を見ながら想像力を膨らませられるように、ゆっくりと読み進める。</li> <li>②特に雲がいろいろなものに変身する場面では、ページをめくつた後にすぐに文章を読まず「何に変身したのかな…」と子ども達が想像できるよう問いかけ、少し間を空けて読む。</li> <li>③最後は雲がたくさん集まると雨が降ると言う自然現象に触れて終わる</li> </ul>		<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雲を持って登場。形を変えていく</li> </ul>

## がくしゅうタイム

活動①	ねい	描く	ふわふわ・もこもこ、雲の中を描くように塗ることができる		
設問	白いクレヨンで「ふわふわ」「もこもこ」雲を描くように塗りましょう。				
つぶやき	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「ふわふわもこもこ…ここにちはー」と高い位置から提示用空色カードを提示。</li> </ul>				
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「お空の雲がまた降りてきたよ」と頭上から、ふんわり降りてきたカードを両手で「パチン」と挟み込むように受け取る。「みんなのところにも雲さん降りてくるかなー」</li> <li>保：「ふわふわ」と言いながら子ども達の頭上からプリントを降らせ、プリントを上下させながら、子どもが手を伸ばすのを待って、両手で取らせる。</li> </ul> <p><b>数にチャレンジ</b>・講：「お空の雲さん、いくつある？数えてみましょう」子ども達と一緒に1つずつ指さし、声に出して一緒に数える。「全部でいくつ？」全体数（3個）も把握確認する。</p> <p>・講：「今日の雲は何に変身するのかな？」と期待しつつ「もっとふわふわにしてあげようか」と白のクレヨンを提示（強制はしないが、見本は白で見せていく）。「見ててねー」と見本行動。絵本の中の雲や実際に見た空の雲を思い出させ「フワフワ」「モコモコ」をキーワードにして、塗っていく。 ※この時エレピ演奏でリズム♪に合わせて塗れるとより楽しい。 ※見本行動はクレヨンの蓋を開け、使える準備から①「腕まくり」②「クレヨンぎゅ」（しっかりと握る）③「片手はポン」（プリントを押さえる）この一連の見本行動は繰り返しつつ見せて身に付けさせていく。 「みんなの雲さんも白くふわふわにしてあげよう」と誘い掛けクレヨン配布。</p> <p>・子：見本同様準備を整え、最初は講師と一緒に「フワフワ」「モコモコ」とキーワードを唱えながら塗っていく。加えて「グルグル」「ゴシゴシ」力強く雲の中を塗る（少々枠からはみ出しても良い）。</p> <p>・講：状況を見て、「あれあれ、なんだか雨が降ってきたよ」と「ポツポツ」「ザアザア」などリズムを変えてクレヨンを大きく動かしながら描くのも盛り上がる。また、絵本の様にイメージを膨らませて「雲さん変身！何に変身する？」と余白に自由に描かせてても良い。 最後は「雨もやんできたみたい」とクレヨンの活動を終え、プリントを見せっこして称賛。プリントを回収し終了する。</p>	<p>教材</p> <p>空色カード1人1枚 提示用空カード 1コマ1枚 ★クレヨン</p> <p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プリント提示</li> <li>・子ども達の頭上からプリント配布</li> <li>・子どものクレヨンの準備、握り方、プリントの押さえ方確認、必要に応じて個別に指導</li> <li>・エレピ演奏</li> <li>・称賛</li> <li>・プリント回収</li> </ul>			

活動②	ねり 想像	部分を見て全体を想像し正しいものを選ぶことができる。	   
設問	何が隠れているのでしょうか？ 絵を見てお話ししましょう。		<b>教材</b> P1 提示カード4種 雲カード <b>保育士の役割</b>
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：「先生！雲さんクイズが届いてますよ」とカードを入れた封筒を持って登場。</li> <li>講：封筒を覗き「楽しそう！クイズチャレンジしたい人！」と意欲を引き出す。</li> <li>講：提示用1種に雲カードを重ねて提示「クーアクイズ♪」と問い合わせる。</li> <li>保子：「なーんのクイズ♪」と返答。</li> <li>講：「かくれんぼクイズ♪なーにが隠れてる？」と問答しながらリズムに乗って進行する。雲から提示カードの一部分を「ちら！ちら！」と見せる</li> <li>保：子ども達と一緒に「何かな？」「○○の足かな？」「見たことあるね。何かな？」などと子ども達に声かけながら一緒に考える様に楽しむ姿を見せる。</li> <li>講：「わかるかな？今日はヒントがあるよ」とプリント配布。</li> <li>子：配布された4つの絵の名称を講師と一緒に確認。</li> <li>講：「ではもう一度…何が隠れてる？わかったら指でさして教えてね！」と出題。</li> <li>子：隠れているものを想像し発言しながら、プリントの絵を指で指す。 ※見えている部分がプリントに描かれた「ここ」であることが理解でき、指さしながら言葉に表せるとなお良い。</li> <li>講：「正解は…ジャーン！」と隠していた雲を外し、答えを確認する。一問ずつスタンプや花丸、シール等で称賛し、クイズを繰り返す。4問（状況見て問題数は調整）終了したところでプリントを回収し活動を終了する。 ※カードの見せる場所はゾウなら耳や足、しっぽの先。傘なら持ち手の先など、特徴のある部分を「ちらっ」と見せていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提示カードと雲カードを入れた封筒提示</li> <li>子ども達と一緒にクイズを楽しむ</li> <li>プリント配布</li> <li>称賛</li> <li>プリント回収</li> </ul>	

数チャレ	ねり 数える	雲の数を指で指して数えることができる	教材
問	雲はいくつある？数えてみましょう。		
内	※<活動①>の中で実施します。		

### ■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	雲の変化をワクワクしながら見れるように読み進めることができたか 自然現象（雲が集まると雨が降る）に触れたか
活動①描く	クレヨンの準備の仕方の指導をきちんと行ったか 雲を数える際、左から1つずつ指差し確認したか クラスに合った参加の仕方を工夫出来たか
活動②想像	全員が楽しく参加出来るように見せ方の工夫をしたか
数チャレ	活動①に含む

**楽習タイム♪**

\*\*\* テーマ・想像 \*\*\*

**何に見えるかな**

●お散歩や保育園の行き帰りの会話の中でお空の雲を眺めながら「何に見えるかな？」と想像して見ましょう。  
●紙をくしゃくしゃにして適当にちぎり、広げて「何の形になったかな？」と考えるのも楽しいですね。



大人も一緒に盛り上げてあげることで子どもたちの  
ものの見方も広がり、語彙も豊かになりますよ。一緒になって  
楽しめましょう。

**今月のえかきリズム**

\*\*\* にじ \*\*\*



えかきリズムの動画は  
こちら ➡ 



練習タイムの動画は  
こちら ➡ 